

# 新型コロナウイルス既感染者の受け入れについて

2022年9月30日

大隈班資料



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# 令和3年度浜口班の見解

## ① 献血者の安全性確保の観点

- I. 「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き（第5版）」における「退院職場復帰基準」が、『発症日（無症候の場合は陽性となった検査の検体採取日）から10日間経過し、かつ症状軽快後72時間経過すること』と設定されていることを考慮し、症状消失（無症候の場合は陽性となった検査の検体採取日）から2週間の採血制限期間を設けるとともに、**献血者の安全性への更なる配慮を目的として、2週間の期間を追加した計4週間の採血制限期間を設定することにより、献血者の安全性をより保守的に見積もることが可能であること。**
- II. 以下の点を踏まえると、現在、献血時に一般的に行われている健康診断に加え、献血に不適切と考えられる後遺症の有無等に係る問診や、必要時に動脈血酸素飽和度を測定する等の健康診断を追加で実施することにより、献血者の安全性を確保することが可能であると考えられたこと。

## ② 採血所における感染拡大防止の観点

新型コロナウイルス感染症については、再陽性者が認められることや、発症後4週間を超えて咽頭ぬぐい液によるPCR検査が陽性となる例が知られているものの、以下の点（注：再陽性者や発症後10日以降の症例については感染性のウイルスが認められない）を踏まえると、症状消失後4週間の採血制限期間を設けることにより、採血所におけるクラスターの発生を抑制できると考えられること。

## ③ 血液製剤の安全性の観点

新型コロナウイルス既感染者から採血した血液において、RNAemiaを認めた場合に、当該血液から製造された血液製剤について感染性があつたとの文献報告はないこと。

# 新型コロナウイルス既感染者の献血受け入れ基準

令和3年8月23日薬生発0823第8号厚生労働省医薬・生活衛生局長通知

「新興・再興感染症（新型コロナウイルス感染症）の既感染者に対する安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律第25条に基づく健康診断並びに生物由来原料基準第2の1（1）及び2（1）に規定する問診等について」

健康診断及び問診等の方法について

血液法第25条第1項及び規則第14条第1項に基づく健康診断並びに基準第2の1（1）及び2（1）に規定する問診等のうち、新型コロナウイルス既感染者に対して追加で実施する問診等については、以下の方法によること。

## 1 献血者等の保護の観点から実施する問診

新型コロナウイルス感染症の**症状消失後（無症状の場合にあっては陽性確定に係る検体採取後）4週間が経過**していること。なお、「**症状消失**」とは、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律における新型コロナウイルス感染症患者の退院及び就業制限の取扱いについて」（令和2年2月3日付け健感発0203第3号厚生労働省健康局結核感染症課長通知）の「**第1退院に関する基準**」を満たす状態をいうこと。

また、献血希望者の**後遺症の有無及びその内容を確認**すること。

## (参考) 新型コロナウイルスパンデミック時における献血血液の安全対策

		WHO	欧州 (ECDC)	英国 (UKBTS)	米国 (FDA)	日赤	韓国 赤十字	香港 赤十字
献血前の 確認	体温測定	○	○	○	○	○	○	おそらく 実施
	新型コロナ関連確認項目 (ポスター等による周知含む)	罹患歴 関連症状 濃厚接触	診断(罹患 歴) 濃厚接触	診断(罹患歴) 定期検査歴	診断(罹患歴) 関連症状	検査陽性 医師の診断 関連症状 濃厚接触	診断 関連症状	診断 関連症状
献血延期 措置期間	感染と診断され、PCR陰性後	14日	14日	7日 (PCR陽性で症状ない 場合は陽性日から7日)	10日 (PCR陽性で症状ない場 合は陽性日から10日)	28日 (PCR陽性で症状ない場 合は陽性日から28日)	10日	14日 (PCR陽性で症状 ない場合を含む)
	新型コロナ関連症状消失後	14日	14日	未検査の場合は症状消 失後14日かつ抗生剤等 の投与終了後7日	10日	PCR陰性の場合14日	10日	14日
	感染者との最終濃厚接触後	14日	14日	記載なし	記載なし	14日	記載なし	14日
献血後情報の対応範囲 (血液センターへ連絡する基準)		献血後14日以 内に発症	献血後14日 以内の発症	献血後48時間以内に 発症、または検査陽性 となった場合は、当該製 剤を回収	記載なし?	献血後14日以内に検査 陽性、感染診断(疑い含 む)、関連症状発症 濃厚接触後の献血が判明	記載なし?	記載なし?

2021年春以降変更通知の発出なし

2022年9月27日現在

## 本件に係る日本赤十字社の見解

- Withコロナの新たな段階への移行を見据え、オミクロン株の特徴を踏まえた療養期間等の見直しが行われたが、発症後10日を経過するまでは感染リスクがあるという評価自体に変更はない
- 新型コロナウイルス既感染者の献血受け入れ基準について、現状においては変更は考えない